

2 土砂災害をくわしく知ろう!

2-1 土石流って何だろう?



土砂災害から私たちのまちや命を守るには、土砂災害についてよく知っておくことが大切です。これから、土石流、がけ崩れ、地すべりの順に見ていきましょう。

土石流は、どうやって起こるの?



知っておこう! 土石流発生の前ぶれ

こんな現象が見られたら、とても危ないんじや。

川のなかでゴロゴロという音がしたり火花が見えたりする

ゴロ

山鳴りがする。地鳴りがする。異常なおいがする。

ズン

ゴゴ

ザクザク

雨が降りつついているのに川の水が減る

チョロチョロ

川の流れかたにこり、木が流れてくる

ゴ

川の水が急にこる

ガ

ゴ

土石流についてもっとくわしく解説しよう!



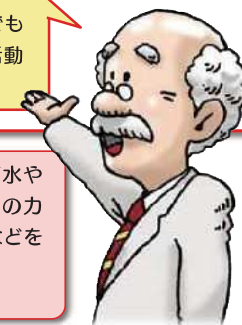
土石流の発生する仕組みはこうじや!

- 雨が降り続けると、地面からしみこんだ水が、地下にたまりまます。すると、地下水位がだんだん上がってきます。
- 地下水位が上がることによって、安定していた地盤が動きやすくなり、少しずつずれはじめます。
- 水を含んだ土の重みと水の圧力で、山が一気に崩れます。
- 崩れた土砂は、大量の水と混ざり、一気に下流へ向かって流れでます。

他にも、積もっている土砂が川の水と混ざって土石流になったり、山から崩れた土砂が川をせきとめ、それがこわれて土石流になることもあります。

火山噴出物は、少ない雨でも土石流となりやすい!

山に積もった火山噴出物(大きな石や火山灰など)は、少ない雨でも土石流となって流れでてくるんじや。鹿児島県には、桜島などの活動中の火山があるので注意が必要じゃよ!



おわりに

土石流は、山の斜面が崩れ、崩れた土や石などが、雨水や川の水と一緒にあって、一気に流れでる現象じや。その力は大きく、スピードも速いため、私たちの家や道路などを簡単に壊してしまうんじや。だから、起こってからでは逃げられないんじやよ。